



3/24



「菜の花まつり」が、鬼橋町の郡川上流にあるかっぱ広場で開催されました。地域のカッパ伝説を題材に、子どもたちの健全育成に取り組み「郡なかっぱ共和国」が主催したものです。参加した人たちは、菜の花が咲く郡川沿いでウォーキングイベントや、紙飛行機飛ばしなどの催しを楽しんでいました。



小さい春みつけた

3/9



道の駅長崎街道鈴田峠「春のスイーツまつり」を開催し、春の陽気の中たくさんのお客さんが訪れました。今年も色とりどりのお菓子や物産が会場に集結。中でも、向陽高校の生徒が製作したスイーツは大人気で、春らしい桃カステラやイチゴのムースが販売され、来場者はおいしそうに食べていました。



あま〜スイーツまつり



3/22

活力ある地域社会を目指して 長崎国際大学との包括連携に関する協定締結式

市は、九州文化学園長崎国際大学と包括連携協定を締結しました。この協定は、観光や福祉・医療などのさまざまな分野で相互に連携・協力し、活力ある個性豊かな地域社会の発展と、人材の育成が目的です。締結式では、園田市長と中島学長が握手を交わし、協力していくことを確認しました。



3/10

不慮の事故から子どもたちを守る Love&Safetyフェスタ2019

「Love&Safetyフェスタ2019」がプラザおおむらで開催されました。Love&Safetyおおむらは、子どもの不慮の事故を予防するプロジェクトとして活動しています。フェスタでは、応急手当体験など、子どもを事故から守る予防法についてのブースが設置されたほか、保育士など25人を「子どもの安全管理士」として認定しました。



4/6

武家屋敷でゆったり茶会

旧暦の桃の節句にあわせて、旧楠本正降屋敷で「雛の茶会」が開かれました。旧藩主大村家のひな人形が展示される「大村のひなまつり」の催しの一環で、大村家の家紋をかたどった干菓子と抹茶がふるまわれました。参加者は、庭園を眺めながら、時折聞こえるウグイスのさえずりに耳を傾け、優雅なひと時を過ごしました。



4/1

色鮮やかなシャクナゲを満喫

裏見の滝自然花苑で「しゃくなげ祭り」が始まりました。来場者は、心地良い春の日差しに照らされた色鮮やかなシャクナゲや、満開のサクラを楽しみながら、裏見の滝につながる遊歩道を散策しました。裏見の滝自然花苑では、世界的シャクナゲ約6,000本が、ゴールデンウィークにむけて見ごろを迎えます。



おおむら \ ニュース /



4/12

災害に備えて 災害対応型自動販売機設置記念除幕式

大規模災害の発生時に自動販売機内の飲料を無償で提供する、災害対応型自動販売機が市消防団第1分団久原詰所に設置されました。2月に伊藤園と締結した「災害対応型自動販売機の設置に関する基本協定」によるもので、この自動販売機の売り上げの一部は消防団の活動に役立てられるほか、団員募集のパネルが掲示されています。



4/1

おおむら暮らしの拠点として 「プラットおおむら」オープニングセレモニー

おおむら暮らしをまるごとサポートする拠点として、中心市街地複合ビル「プラットおおむら」がグランドオープンしました。新たに総合福祉センターやこども科学館、長崎ウエスレヤン大学のサテライトキャンパスなどが入居し、さらに機能が充実。皆さんの生活の「良き出発駅」となるようなサービスを提供していきます。